

愛媛の生きもの調査隊事業

# カエル類の調査手法研修会

# 早春に産卵する

# カエルを見分けよう！



愛媛県立衛生環境研究所  
生物多様性センター

令和3年2月20日(土)・2月21日(日)

14:00~16:30 【1回15分程度の研修内容です】

実施場所：とべ動物園 こども動物センター図書室



ニホンアカガエル



ヤマアカガエル



ニホンヒキガエル

愛媛県には12種のカエルが生息していますが、早春(1~3月)に産卵するカエルは3種です。この3種は、産卵後に水際を離れ、草地や林内に生息する地上性のカエルなので、成体を見つけるのは大変ですが、卵塊で見分けることができます。この卵塊調査は、早春に産卵するカエル類を対象に一般的に行われている調査方法です。



県内で4月下旬以降に産卵するカエル(9種)

## 県内で早春に産卵するカエル(3種)

## コツを掴めば簡単に見分けることができます！



雪が残る季節ですが、ヤマアカガエルの産卵が確認された場所

